

オーストラリア国立大学
アジア共同体：東アジアにおける和解と葛藤の記憶
実施期間：2016年2月~4月

- 第1回 「講座のはじめに：和解の必要性について」
(2月19日) Li Narangoa (オーストラリア国立大学、教授)
- 第2回 「和解と歴史的不正」
(2月19日) Robert Cribb (オーストラリア国立大学、教授)
- 第3回 「」
(月日)
- 第4回 「和解と記憶」
(2月20日) Christian Winter (シドニー大学、助教授)
- 第5回 「和解に関するガンジーの考え」
(2月20日) Meera Asher(オーストラリア国立大学、講師)
- 第6回 「東北アジアにおける和解と NGO ネットワーク」
(2月20日) Kim Kyungmook (中興大学、教授)
- 第7回 「チュートリアル (個別指導)」
(2月20日) Li Narangoa (オーストラリア国立大学、教授)
- 第8回 「方法としての和解：東アジアにおける記憶、謝罪と寛恕」
(2月26日) Tessa Morris Suzuki (オーストラリア国立大学、教授)
- 第9回 「チュートリアル (個別指導)」
(2月26日) Li Narangoa (オーストラリア国立大学、教授)
- 第10回 「日本と中国間の記憶と抗争」
(2月27日) 坂元ひろこ (一橋大学、教授)
- 第11回 「記憶と政治：在日朝鮮人」
(2月27日) 姜尚中 (東京大学、名誉教授)
- 第12回 「東アジアを取り上げる理由について」
(2月27日) Sun Ge (中国社会科学院、教授)
- 第13回 「チュートリアル (個別指導)」
(2月27日) Li Narangoa (オーストラリア国立大学、教授)
- 第14回 「オーストラリアのアボリジニー社会と和解」
(3月04日) Justine Mohamed (tbc) (和解オーストラリア、事務局長)
- 第15回 「チュートリアル (個別指導)」
(3月04日) Li Narangoa (オーストラリア国立大学、教授)
- 第16回 「宗教、場所と和解」

- (3月05日) 鎌田東二 (京都大学、教授)
- 第17回 「文化と和解」
(3月05日) 金香淑(日本大学、講師)
- 第18回 「戦争の遺物と博物館展示」
(学生はキャンベラの戦争記念博物館を訪問し、講義は部分的にそこで行う)
(3月05日) 田村恵子 (オーストラリア国立大学、研究員)
- 第19回 「チュートリアル (個別指導)」
(3月05日) Li Narangoa (オーストラリア国立大学、教授)
- 第20回 「冷戦の前線と、アジア・太平洋地域」
(3月19日) 原君江 (カナダ・ワタロー大学、教授)
- 第21回 「チュートリアル (個別指導)」
(3月19日) Li Narangoa (オーストラリア国立大学、教授)
- 第22回 「平和な東アジアへのモンゴルのビジョンと挑戦課題」
(3月20日) Enkhsaikhan Jargalsaikhan (モンゴル国外務省、顧問)
- 第23回 「日本・韓国関係における記憶と課題」
(3月20日) Alexis Dudden (シカゴ大学、教授)
- 第24回 「チュートリアル (個別指導)」
(3月20日) Li Narangoa (オーストラリア国立大学、教授)
- 第25回 「総括ワークショップ：受講生プレゼンテーション」
(4月03日) Li Narangoa (オーストラリア国立大学、教授)
- 第26回 「和解と共通の未来に向かって」
(4月03日) 佐藤洋治 (ワンアジア財団、理事長)

※講義日程および内容は講師の都合等により変更になることがあります。